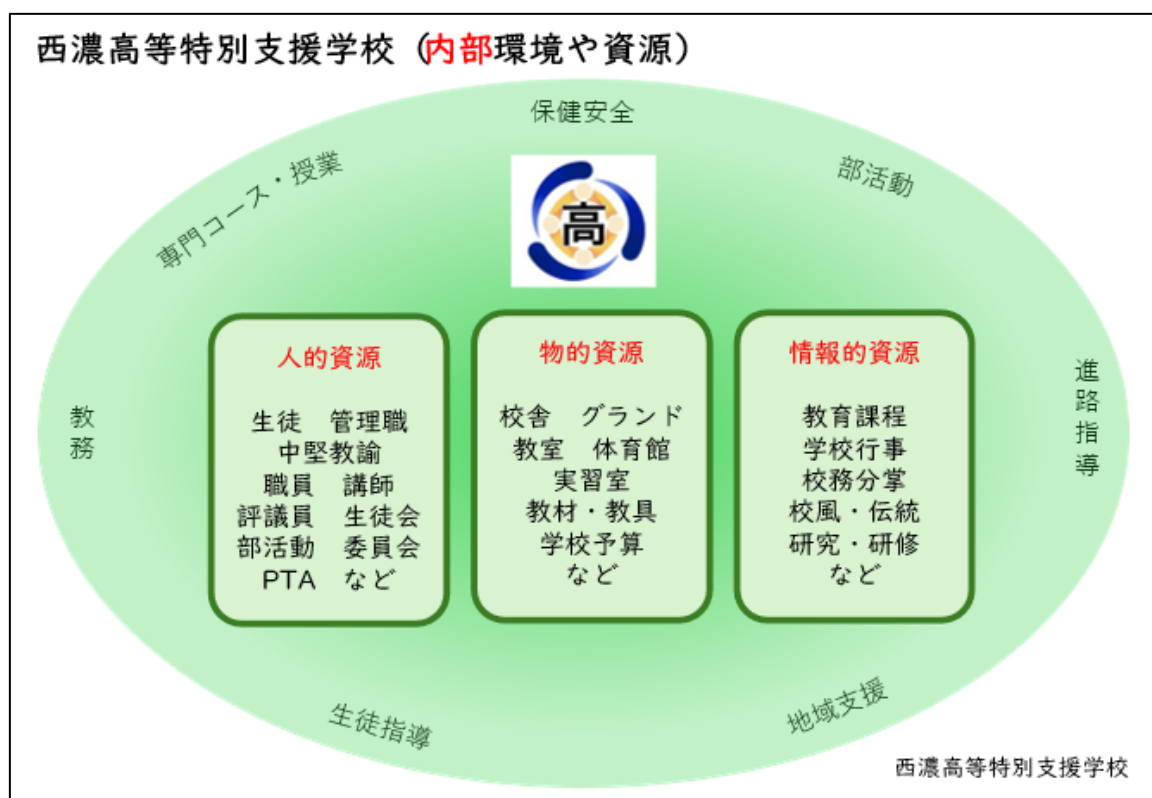
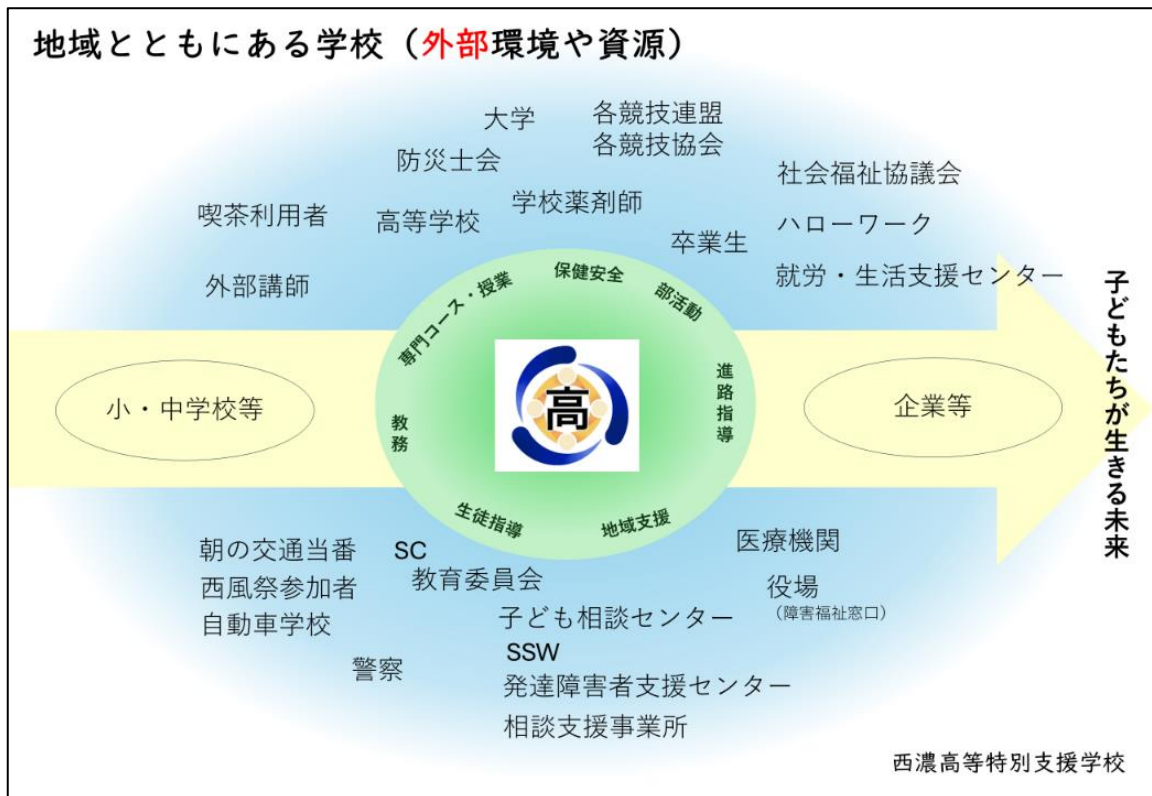


6 地域連携

(1) 外部資源と内部資源

教育活動の充実を目的として、各分掌や教科で連携している外部機関の情報を職員間で共有しました。これにより、地域における本校の現状を把握し、連携可能な機関や、生徒が自己プロデュースを行う際に活用できる支援先を明確化しました。さらに、現在の人的・物的資源を整理し、今後の連携体制の基盤を整えました。



(2) 本校のSWOT分析

地域における本校の役割を検討するにあたり、地域のニーズを把握するため、外部機関および生徒・保護者を対象にアンケートを実施しました。得られた結果をもとに、それぞれの立場から本校がどのように認識されているかを分析し、SWOT分析(※)を行って整理しました。

その後、外部機関および生徒・保護者のアンケート結果や日頃の教育活動の様子を踏まえ、全職員で本校のSWOTの4項目(強み・弱み・機会・脅威)を検討しました。内容を4色の付箋に書き出し、チームごとに話し合いながらグルーピングを行い、最終的に一つにまとめて本校のSWOT分析を実施しました。

(※) SWOT分析…組織や個人が目標達成のために、内外の環境を「機会」「脅威」「強み」「弱み」の4つの視点から分析し、現状を客観的に把握し、戦略や意思決定に役立てる分析方法。

西濃高等特別支援学校のSWOT分析		付箋の色分け	
		外部環境や資源	内部環境や資源
良い影響(+) (青)	機会 (Opportunity) 学校に支援的に働く場合・場面 青色	強み (Strength) 学校内部の強み 緑色	
悪い影響(-) (赤)	脅威 (Threat) 学校に阻害的に働く場合・場面 赤色	弱み (Weakness) 学校内部の弱み 黄色	



西濃高等特別支援学校のSWOT分析

令和7年度版

		外部環境や資源	内部環境や資源
良い影響(+) (青)	機会 (Opportunity) ★★★ 連携体制 ・実習や就労における企業との強固な連携 ・障がい者就業・生活支援センターなど、外部支援機関 ・小学校・中学校・高等学校などとの学びの連続性 ★★★ 進路、就職成果 ・企業との関係性が良好であり卒業生の正社員就職率が向上 ★★ 地域交流、情報発信の場 ・喫茶活動や学校祭など、地域住民との交流の機会 ・喫茶活動やケーブルテレビを通じて、情報発信の場を確保 ★★ 入試、地域の期待 ・志願者数が定員を上回り、地域から高い期待 ★ 立地、アクセス ・駅からのアクセスが良好 ★ 社会の支援体制・施策 ・社会全体における障がい者への理解の向上(ハード面)	強み (Strength) ★★★ 学習環境、カリキュラム ・専門性の高い学習環境と体系的なカリキュラムが整備 ・ICT環境や外部講師による指導が充実 ・個別のニーズに応じた柔軟な対応が可能 ★★★ 教育活動、保護者連携 ・教育目的が明確 ・生徒自身による主体的かつ活発な取組 ・保護者による高い理解と協力 ★★ 校内環境、労働環境 ・校内環境の整備、清潔の保持 ・空き時間の確保や定時退勤など良好な労働環境 ★★ 人材、指導体制 ・専門的知識や技能を有する職員が配置 ・小規模校であり、職員間および生徒との連携が円滑 ★ キャリア教育 ・自己実現を目指したセルフプロデュースの取り組みを推進 ・生徒が自己理解を深め、主体的な進路選択の支援	
	悪い影響(-) (赤)	脅威 (Threat) ★★★ 情報発信、認識不足 ・情報発信不足により外部と認識ズレがあり、信頼関係構築に影響 ★★ 社会、企業の理解不足 ・社会全体における障がい者への理解不足(ソフト面) ・一部企業で、軽度知的障がい者への理解や受け入れ不足 ★★ 通学環境の課題 ・通学路に危険箇所が複数存在 ・公共交通機関の運行本数が少なく、通学手段に制約 ・通学区域の広さにより、一部生徒は通学に長時間を要する ★ 教育活動変革ニーズ ・労働市場の変化に伴う、教育活動の見直しや変革の必要 ★ 保護者ネットワーク ・通学区域が広域で保護者同士のネットワーク形成が困難	弱み (Weakness) ★★★ 支援体制、専門性 ・職員チームとしての支援体制の構築が不十分 ・異動等により、専門性の継承や引き継ぎが困難 ★★★ 保護者対応、家庭連携 ・軽度知的障がいにより障がい受容が遅れ、子どもへの適切な関わりが難しい保護者が一部にみられる ★★ 教育活動、学習機会 ・生徒一人ひとりに対する多角的な評価や支援が困難 ・学年間の交流や共同の学びの機会が不足 ・行事が多く、振り返りや反省による次年度への改善が不十分 ★★ 校舎、物理的環境 ・校舎のスペースが限られ、教室の空きが確保が不十分 ★ 学校の歴史、生徒特性 ・学校の歴史が浅く、卒業生の数が少ない ・経験不足により、自己肯定感や自己有用感が低い生徒が多い傾向